

News Release

2017年1月10日

報道資料

パイオニア 世界最大級のカスタムカーイベント「東京オートサロン 2017」に出展 ～自動運転社会に向けた技術を体験できるコンセプト・コックピットも展示～

パイオニア株式会社は、2017年1月13日(金)～15日(日)に幕張メッセで開催される、世界最大級のカスタムカーイベント「東京オートサロン 2017」に出展します。

車室空間における“総合エンターテインメント”のリーディングカンパニーを目指す当社のブースでは、先進の安心・安全運転支援機能を搭載した『サイバーナビ』や最新のカーオーディオを体験できるデモカーを展示するほか、自動運転社会に向けて当社が開発を進めているさまざまな技術を体験できるコンセプト・コックピットを展示します。

【「東京オートサロン2017」公式サイト】

<http://www.tokyoautosalon.jp/2017/>

【パイオニアHP イベント告知ページ】

http://pioneer.jp/carrozzeria/brand_event/event/17autosalon/

パイオニア カロツツェリアブース：ホール10



【コンセプト・コックピット】

【出展概要】

■ カロツツェリア デモカー (Audi R8、TOYOTA ヴェルファイア)

サイバーナビを搭載したスーパースポーツカー「Audi R8 (2016年モデル)」を展示するほか、車種専用10V型サイバーナビとシステムアップ商品を搭載した「TOYOTA ヴェルファイア」で、先進のカーエンターテインメントを体験できます。

■ カロツツェリア サウンドエクスペリエンスカー (TOYOTA ハイエース スーパーハイルーフ)

移動式試聴室サウンドエクスペリエンスカーで、カロツツェリア カーナビ、スピーカーの高音質な音を体験できます。

■ 自動運転レベル3を想定したコンセプト・コックピット (参考出品)

自動運転を実現するためのキーデバイスとされている走行空間センサー「3D-LiDAR」や、AR表現により直感的な情報確認を可能にするヘッドアップディスプレイ、ドライバーの眠気予兆を検知するドライバーモニタリングシステムなど、快適かつ安心して自動運転機能を使うための新しいインターフェースと自動運転における移動時間の新しい楽しみ方を、シミュレーターで体験できます。

※ モータージャーナリスト 飯田裕子氏、藤島知子氏、パーソナリティー 藤本えみり氏を招き、“クルマの楽しみ方”についてのトークショーを開催します。

日時：1月14日(土) 13:30～14:00 (予定)

場所：東京オートサロン パイオニア カロツツェリアブース内